

# PAVE I 舗装図面作成システム

## 舗装展開図

- 入力補助機能を使うことで、測点名や単距離を自動発生させることができるので入力にかかる時間が軽減できます。
- 幅員並びに単距離の実測値と設計値の入力が同一画面上で行えます。
- 連動機能を使うことで、計11種の丸め設定から選択した丸めで、実測値入力により設計値を自動算出します。
- 中央分離帯や付属帯の入力が可能です。
- 実測値と設計値を基にした展開図が同一図面上に作画できます。
- マンホールなど面積の控除ができます。
- 計算書類はExcel出力することができます。

展開図(車道)入力画面

基本設定画面

入力補助画面

## へロン

- 入力補助機能を使うことで、符号部分を自動発生させることができるので入力にかかる時間が軽減できます。
- 入力ミスにより回転(入力)方向を間違えた場合でも、辺入替機能を使うことで再入力する必要がありません。
- 実測値と設計値の入力が同一画面上で行えます。
- 連動機能を使うことで、計11種の丸め設定から選択した丸めで、実測値入力により設計値を自動算出します。
- マンホールなど面積の控除ができます。
- 計算書類はExcel出力することができます。

へロン入力画面

基本設定画面

入力補助画面